

JapanDocs Presents

ドキュメンタリー・ナイト Vol.6

この人に会い、この映像を見る

2018年9月14日[金]

OPEN 18:00/START 19:00

LOFT9 Shibuya

# 「モアナ」 南海の歓喜 公開記念前夜祭 ドキュメンタリーの 来し方行く末

ゲスト

阿武野勝彦(東海テレビプロデューサー)

伊勢真一(映画監督)

北條誠人(ユーロスペース支配人)

川井田博幸(グループ現代プロデューサー)

進行役

渡辺勝之(JapanDocs)

フラハティの自伝的作品『アラン島の小舟』上映とトーク

ドキュメンタリーの父と称されるロバート・フラハティの『モアナ 南海の歓喜』(サウンド版)が公開されるのを記念し、フラハティの自伝的作品『アラン島の小舟』の上映と多彩なゲストを迎え、ドキュメンタリーの現況とこれからを参加者とともに思考する。

『アラン島の小舟』(2011/アイルランド=イギリス/監督: マック・ダラ・オー・クライン/84分)

『極北のナメーク』(1922)『モアナ』(1926)『アラン』(1934)などで知られ、ドキュメンタリーの父と称されるロバート・フラハティ(1884-1951)の伝記映画。

いかにドキュメンタリーは「映画」となったのか、フラハティの真実に迫る。

2013年山形国際ドキュメンタリー映画祭でクロージング上映され、

その後、2014年に東京で一度だけ上映された貴重な作品。

作品提供: 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

予約¥1,200/当日¥1,500 学生¥1,000

別途ドリンク代が必要です。500円以上

予約HP <http://www.loft-prj.co.jp/schedule/loft9/96585>

LOFT9 Shibuya

東京都渋谷区円山町1-5

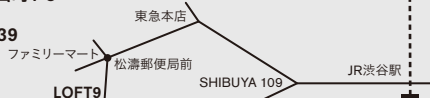
キノハウス1F

Tel. 03-5784-1239

JAPAN DOCS <http://japandocs.org/dn6/>

f japandocs

td jdocs



監督: ロバート・フラハティ  
共同監督: フランシス・フラハティ  
モニカ・フラハティ  
撮影: ロバート・フラハティ  
デヴィッド・フラハティ  
録音: モニカ・フラハティ  
リチャード・リーコック  
原題: MOANA with Sound

# モアナ

南 海 の 歓 喜

日本語字幕: 寺尾次郎  
協賛: 福岡アジア文化センター  
後援: 日本オセアニア学会  
配給: グループ現代  
宣伝: スリーピン  
1926, 1980, 2014年/アメリカ/サモア語  
モノクロ/スタンダード/モノラル/DCP/98分

<https://moana-sound.com>

# MOANA

with Sound

© 2014 Bruce Posner-Sami van Ingen. Moana © 1980 Monica Flaherty-Sami van Ingen.  
Moana ©© 1926 Famous Players-Laski Corp. Renewed 1953 Paramount Pictures Corp.  
Licensed by Kino Lorber, Inc., New York, through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo

人間が生きること、生活を送ることが  
どれほどドラマチックであるかわか  
—ロバート・フラハティ

魅了された。この興奮を忘れたくない!  
—ジャン・ルノワール (映画監督)

## 100年前の南の島、ある家族の物語

楽園のようなこの島に暮らす一家の長男モアナには、  
ファングセという婚約者がいた。  
タロイモを採り、丸木舟で海に出て魚を探る、  
のどかな島の暮らし。ただお祝いの儀式だけは特別だ。  
今日はモアナの結婚式。ほら貝の音とともに太鼓が鳴り響き、  
村は子どもから大人まで祝祭に満ち溢れている。  
モアナは、成人男性のしるしであるタトゥーを施し、  
ファングセとともに歓喜の踊りを舞い、盛大な挙式が始まった。

大自然のなかで、踊りと音楽に溢れた人々の暮らしがそこにあった。

世界映画史上の傑作が、新たに付け加えられた音響とデジタル技術により瑞々しく蘇る!

『極北のナヌーク』で知られる、ドキュメンタリー映画の始祖ロバート・フラハティがカメラに収めた南の島の暮らし。“ドキュメンタリー”という言葉は、1926年の本作公開時に、新聞の映画評で使われたことが起源とされている。無声だった作品に1980年、娘のモニカ・フ

ラハティ監督が現地の人々による本物の音や会話、民謡を録音し付け加えた。更に2014年に施された最新のデジタル技術により生まれ変わった。『モアナ 南海の歓喜』は圧倒的な映像で生きることの楽しさと人間が持っている本来の輝きを見せてくれる。

◎ロバート・フラハティ監督もうひとつの傑作  
特別上映 『極北のナヌーク』

白銀の雪と氷に閉じ込められたカナダ北部の極地に住む、  
主人公ナヌークを長とするイヌイット(エスキモー)族一家が  
厳しい大自然の中で、たくましく生きてゆくさまを  
写しとった記録映像の原点。

監督: ロバート・フラハティ/1922年/アメリカ/  
モノクロ/サイレント(音楽付)/スタンダード/BD/78分

9月15日[土]より連日15:20~

(1日1回限定上映)

9月15日[土]より岩波ホールにてロードショー  
全国順次公開!

岩波ホール 03-3262-5252

特別鑑賞券 1500円(税込)  
好評発売中!

(当日一般¥1,800/シニア・学生¥1,500の処)

〈上映時間〉自由席定員制・整理券制・入替制

モアナ 11:00 モアナ 13:10 ナヌーク 15:20 モアナ 17:00 モアナ 19:00

特別鑑賞券1枚につき『モアナ 南海の歓喜』『極北のナヌーク』のいずれかをご覧ください。

\*特別鑑賞券の岩波ホールでの販売は9/14[金]まで